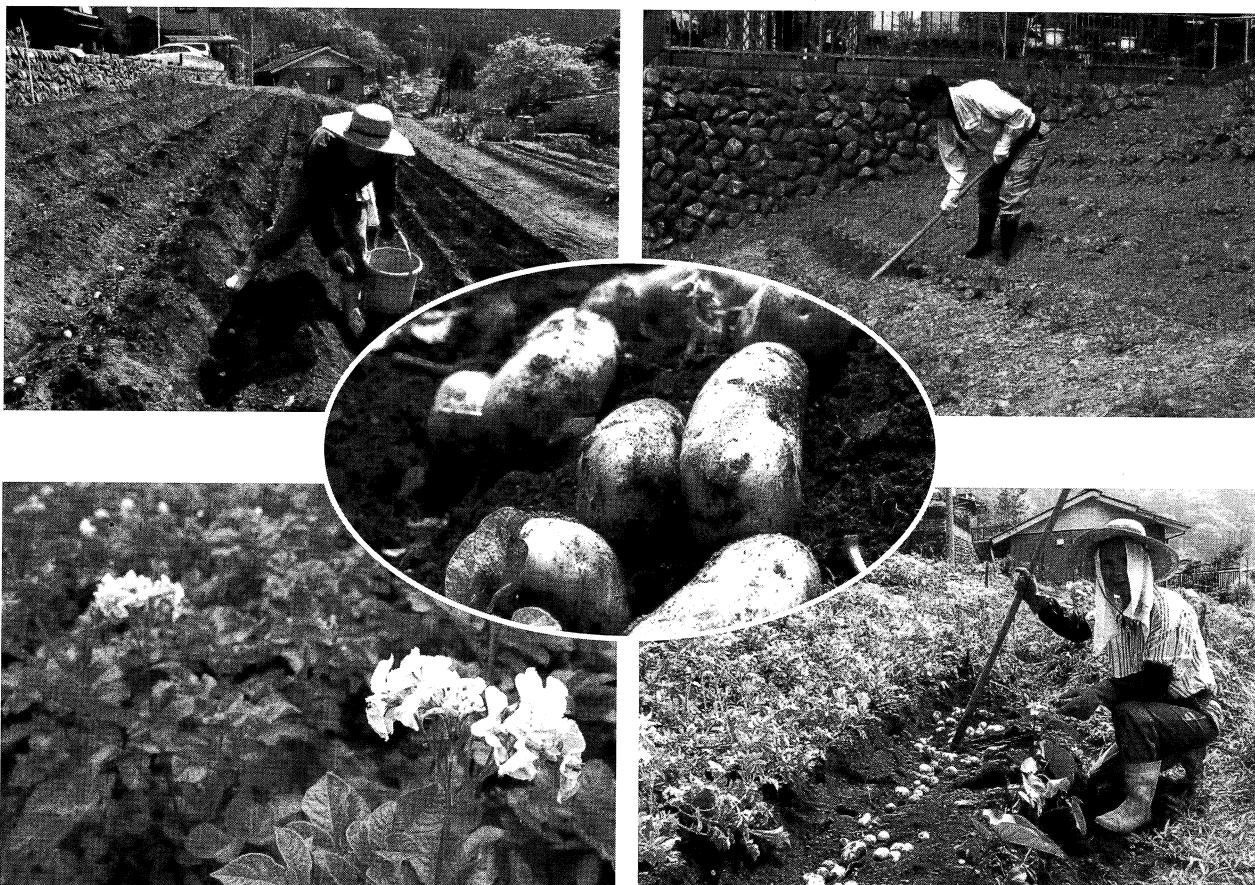


シルバーおくたま

会報 第82号 平成25年8月5日発行

公益社団法人
奥多摩町シルバー
人材センター

東京都西多摩郡
奥多摩町冰川954-11
電話 (0428)83-2815
FAX (0428)83-3108
ホームページアドレス
<http://www.okutama-sjc.or.jp/>



当センターでは、治助イモの増産と会員の健康増進、生きがいづくりを目的として、「町治助イモ増産プロジェクト事業」に参加し、町から種芋16・5kgを借り受け、栽培に取り組みました。

このイモは、治助という人が檜原村から種芋を持ち帰り奥多摩地域に広めたことから「治助イモ」と呼ばれるジャガイモとなり、収穫したイモを翌年の種芋として利用できるところから先祖代々受け継がれてきました。しかし、男爵など改良された品種と異なり、収穫量が不安定なことから明治以降、徐々に姿を消しました。形は、メークインに似ていて小粒ですが、その分味が濃縮され煮崩れしにくく煮物、煮つころがしなど美味しく食べられます。

治助イモの栽培

(役員代表)

○原島 榮治・原島 陸三
榎戸 一・苅田 陽子
(会員代表)

佐野 和徳・嶋田 寿雄

山宮 美一・原島 和喜

村木 順一・原島 智栄子
任期 平成25年6月21日から
平成27年6月定時総会
終了時まで

○印は委員長

会員表彰

定時総会で、センター事業の発展に寄与し、満80歳になられた方6名が表彰されました。

おめでとうございます。

これからも、元気で末長く

頑張つてください。

平成26年4月から会員会費が改正されます。

定時総会で、会員会費規程の一部改正が承認され、平成10年4月から据え置かれていた会員年会費1,000円が、2,000円に改正されます。

会員皆様のご理解とご協力をお願いします。

青柳 晴 小丹波
浅見 幸平 白丸
安藤 シズ 長畠
杉山 初 長畠
原島 照夫 境

古矢 勇 大丹波

**就業現場の巡回**

安全管理委員会では、7月の「安全就業強化月間」に合わせ、会員の安全就業に対する啓発効果を高め、事故防止を図るため、就業現場（クリーニングセンター他）の巡回を実施しました。

平成25年度安全就業標語の選定結果

○募集標語テーマ「不注意による事故防止」21作品中

●これくらい思う気持ちが事故のもと

原島 榮治（小丹波）

●慣れている心のすき間にすむ油断

原島 榮治（小丹波）

●危険ならやめる勇気も

安全作業

原島 榮治（小丹波）

実情に合わせたテーマ 18
作品中

●無事就業 お猿も感心
安全作業
原島 榮治（小丹波）

●各自のポジション
しつかり守り
この奥多摩を育てよう

平原 一（棚沢）
●人ごとと思う油断が事故招く

間野田 利雄（川井）
以上の6作品を東京しげこと財団に推薦しました。

会員の入退会(12月6月)
(入会員)

小峰 吉浩	常磐
榎戸 信幸	
大野 久男	大丹波
小峰 由美子	日原
榎戸 勝	川井
原島 美千子	小丹波

6月30日現在の会員数
175名 男133名 女42名

島崎 文子 境
沢口 嘉久 白
齊藤 克子 南冰
増田 光夫 栢久
○ご苦労様でした

会員募集中

経験と能力を活かして社会に役立ちたい。



(むかし道小中沢トイレ付近)

須崎 美春 大丹波
加藤 弘子 棚沢

○どうぞよろしく
お願ひいたします。

5月28日奥多摩湖美化推進活動の一環として実施された不法投棄防止キャンペーんに参加し、奥多摩湖やむかし道で、車両及び船上からのパトロールや観光客へ「ゴミ持ち帰り」を呼びかけ、美化活動を行いました。

ボランティア活動



先手は、「水分・塩分の補給、十分な休憩」

- ①就業前日

 - ・十分な睡眠をとり、アルコールは控えめにする

②就業日朝

 - ・朝食はしっかり摂る
 - ・水分・塩分（水量の0.1～0.2%）の準備（又は「スポーツドリンク」等）
 - ・余裕を持って就業現場に向かう

③就業現場

 - ・気温、湿度をチェックする（携帯型熱中症計等利用）
 - ・帽子等をかぶり直射日光を避ける
 - ・少なくとも1時間に1回以上、水分・塩分を補給する
 - ・適度な休憩を入れる

健康のために働きたい等とお考えの方、シルバー人材センターに入会してみませんか、町内に居住しているおおむね60歳以上の健康で働く意欲のある方であればどなたでも入会できます。

役場関係施設の管理、植木の手入れ、除草、山林の手入れ等、色々あります。